"スマート農業"に『求められること』と 『技術・効果・ビジネス・市場・施策』の最新動向

日時

2015年9月8日(火) 10:15~16:25 主催 S&T出版株式会社

会場

連合会館 4階 402会議室 東京都千代田区神田駿河台3-2-11

受講料 (税込)

49.800円 Eメール案内会員価格 47,300円 ※昼食·資料代を含む

<1名様分の受講料で2名様まで受講できます。> ※2名様ご参加は同一会社・法人からの同時申込に限ります。

※3名様以上のご参加は、追加1名様あたり10,800円OFFになります。

Eメール案内登録(無料)をしていただいた方にはEメール案内会員価格を適用いたします。

第1部 農業ICTによるイノベーション

[10:15~11:15]

富士通(株) イノベーションビジネス本部 ソーシャルイノベーションビジネス統括部 若林

1. 富士通の食・農分野への取り組み 日本型の先進施設園芸の実現

- 2. 食・農クラウドAkisaiの全体体系 5. 自社実践の取り組み
- 3. 企業的農業経営を支える生産管理 6. スマートアグリカルチャーという産業創出に向けて
- 自然の力を利用したパッシブハウス型農業プラントのご紹介

 $[11:25 \sim 12:25]$

パナソニック(株) エコソリューションズ社 事業開発センター アグリ事業推進グループ 主幹 孝欣 氏

- 1. 本施設「パッシブ型農業プラント」の方向性について
 - 1-1 課題認識
- 1-2 本施設のコンセプト
- 1-3 本施設の概要
- 1-4 生産者への提供価値

- 商品·技術説明
 - 2-1 施設の全体像 2-2 環境制御システムの特徴
 - 2-3 エンジニアリング技術の特徴
- パッシブ型農業プラント栽培結果

第3部 中小規模農業がスマート農業に求めているハード・ソフトと開発・採用動向

[13:05~14:05]

トライポッドワークス(株) 代表取締役常務 菊池 務 氏

- 1. 中小規模農業の現状
- 2. 生産作物と課題
- 3 事業環境と課題
- 必要とされるITの概要

- カメラシステム
- センサーネットワーク
- 7. ビックデータとアノテーション

植物工場ビジネスのリスクと成功の勘所~完全制御型植物工場における新しい植栽植物の可能性~ $[14:15 \sim 15:15]$

アグリビジネスコンサルタント 松尾 誠也 氏

1) 高付加価値植物とは?

- 植物工場ビジネスの目的 1) 植物工場ビジネスの本質 2) 植物工場とは? 3) 植物工場の種類 4) 植物工場のコスト構造
- 植物工場のフィジビリティ・スタディー
- 3. 生産の構造
- 4. 販売の構造

- 5. 植物工場を構成する要素技術
 - 1) 人工光源 2) 養液環境
- 3) 環境制御装置
- 4) 栽培技術

- 6. 事業採算性の確保 高付加価値植物
- 1) 何を作るか?
- 2) どこに売るか?
- 2) 高付加価値植物の種類とマーケット動向

農業ロボットの研究・実証・施策・標準化動向と実用化に向けた課題および世界市場

[15:25~16:25]

北海道大学 大学院農学研究院 生物生産工学分野 ビークルロボティックス研究室 教授 野口

- 1 日本農業の現状と課題
- 農業ロボットの現状 2-1 完全無人システム、無人・有人協調作業システム、準天頂衛星システム、農林水産省「農林水産業におけるロボット技術導入実証事業」
- 農業ロボットの実用化・普及に向けた課題 3-1 安全性、規制緩和
- 4-1 ネットワークロボット、マルチロボットシステム 農業ロボットの将来像
- 5. 農業ロボットの海外動向 5-1 世界の農業事情 5-2 オーストラリアにおけるロボットトラクタ実証試験 5-3 小型ロボットのニーズ 5-4 世界市場

					** ₹	善師・内谷は寸告なく変更することがあります。すめこ」承くたさい。		
セミナー申	申込用紙 セミナー名:	ST150908	3("スマート農業"の最業	新動向)				
会社名 団体名 部署・役職 ふりがな			T			※左記ご記入の上、 FAX 03-3261-0238 までお申込みください。 ■お申込み方法 必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。 または当社ホームページからお申し込みください。 ■受付完了のご連絡		
氏 名		住 所			支払方法	■受付元プルン連組 受付完プ後、3営業日以内に請求書、受講券、会場案内図を郵送いたします。※お申込み後7日以上経っても受請券・請求書がお手元に届かない場合は、弊社までご連絡ください。 セミナー申し込み後、受請をキャンセルされる場合は、必ず開催日前日から起算して10日前までにご連絡ください。それ以降のご連絡及び、当日		
E-mail	E-mailアドレスまたはFAX番号をご記入下さい。				□振込			
※E-mailアトレスか必須です。 ※右記に ✓印をつけてご登録いただくと、この申 —		Eメール案内(無料)に □登録する □登録済み		にはなりません。全額請求させていただきますので予めご了承ください。 ※銀行振込の場 ●お支払 会は振込予定日 銀行振込にてお願いいたします。				
込からEメール案内会員価格で申込できます。 ※Eメールでセミナー・書籍の最新情報をご案内 致します。		通信欄			を記載ください 月 日	受講料のご入金は、開催日までにお願いいたします。やむなく開催日以降にご入金の場合は、当日現金でお支払またはお申込みの際に振込予定日をご記入ください。銀行振込の場合、領収証の発行はいたしません。		
■個人情報の取り扱い TEL 03-3261-0230 FAX 03-3261-0238 http://www.stbook.co.jp/								